

葉山町議会議長 伊東圭介 様

トゥモローランド・ホテル問題に関する雨宮部長の一般質問 6月20日答弁内容の確認を求める陳情書

1 陳情の主旨

令和6年第2回定例会 2024年6月20日(木)金崎議員の一般質問で、久米設計が神奈川県横須賀土木に提出した書類(道路幅員4mの計測方について)に関して都市経済部長雨宮氏より以下答弁がありました。

◎都市経済部長(雨宮健治君) 少なくとも私はこれ、初めて今朝見させていただいてですね、ちょっとびっくりしたんですけども、はい。この注釈の内容から考えますと、事業者が県と協議するために作った資料かなというふうにちょっと思いました。はい。資料見ますとですね、事業者が4メートルの円が壁に当たると書いてある。それに対して垂線の考え方で4メートル取ればいいのかというような問いになっておりまして、それに対して葉山町さんは垂線でよいとお答えでしたというのは書いてあるんですね。これ、確認しましたところ、一般的に幅員どうやって測るのかっていう質問に対して、中心線から垂線でっていう話でお答えしたものだというふうに確認をしました。これにつきましてですね、このように疑義を生じる、町民の皆様にはですね、疑念を抱かせてしまうって、非常にこれ、残念な話かなって私も思っております。正確でない資料についてはですね、私もちょっとこれ、事業者に対しては強くちょっと言っていこうかなとは思っておるところでございます、はい。

道路管理者の葉山町は道路幅員の計測方法を“(道路の)中心線からの垂線で行う”と回答した。この計測方法では“4メートルの円が壁に当たる”ことになる。

しかしながら、久米設計は“(道路の反対側境界線にひいた)垂線の考え方で4メートル取ればいいのか” “葉山町さんは(道路の反対側境界線にひいた)垂線でよいとお答えでした”と葉山町の回答と全く異なる計測方法を葉山町の見解として神奈川県横須賀土木事務所まちづくり建築指導課に伝え、開発許可を得たのではないかと。

議会から葉山町行政に対し、上記の疑念について確認をしていただきたく陳情します。

2 陳情の理由

トゥモローランド・ホテル問題では開発許可申請における疑惑が多くあり、近隣住民及び開発問題に取り組む多くの町民が疑惑の事実解明を望んでいます。

令和 6年 11月 20日

